

- 図5-4の図書について、書誌を新規に作成してみたが（書誌5-4）、いくつか修正すべき間違いがある。問134～問141に挙げるフィールドのうち、修正すべき箇所には①を、そのまま良い箇所には②を選びなさい。（ただしリンクフィールドのリンク先は正しいものとする。）



図 5-4

問138  
PUBフィールドの出版年

(解答は、10ページをご覧ください。)

# 「総合目録—雑誌初級」 第2回

## 問題例集 <抜粋>

○×で解答する二者択一方式です。

### I. 総合目録の概要

「概要」部分については、おもに国立情報学研究所主催・目録システム講習会テキスト雑誌編（以下『講習会テキスト』）の「1 目録システム概論」、「2 目録情報の基準」および『目録情報の基準』（以下『基準』）の「1 総合目録データベースの概要」、「2 総合目録データベースの構造」から出題されています。

#### 問2

NACSIS-CATの書誌レコードを用いてNACSIS-ILL依頼レコードを作成できるようになっている。

### II. 各レコードの特徴

おもに、『講習会テキスト』の「2.目録情報の基準」と、『基準』の「8. 著者名典拠レコード」から出題されています。

#### 問44

所蔵レコードの巻次 (HLV)は、書誌レコードのVLYRフィールドに記述された表現形式にあわせる。下記のレコードに対して「平成22年版」を登録する場合、資料に元号及び西暦年が併記されていたとしても、「HLV: 2010」とはしない。

VLYR: 平成3年版 (平3)-

### III. 検索の仕組みと書誌の同定

検索の仕組みについては、『基準』の「11.3 ヨミの表記及び分かち書き規則」と『目録システム利用マニュアル』の「付録C インデクス作成仕様」について、又、書誌の同定については、『講習会テキスト』「2.目録情報の基準」の「雑誌書誌レコードの作成単位」についての理解を問うています。

#### 問46

TRフィールドに記述された責任表示は、TITLEKEYの検索対象とはならない。

#### 問52

TRフィールドの本タイトルに「四次元」を持つ資料を検索する場合に、「TITLE=4ジゲン」は正しい検索キーである。

## 問56

TRフィールドの本タイトルに『東京公害白書』と記述されているレコードを検索する場合に、「TITLE=公害白書」は正しい検索キーである。

## 問64

手元の資料A(表紙)は、検索結果の書誌レコード(A)と同一である。

農家経済調査報告  1号 平成3年度  農林統計協会刊 農林水産省調査局編	TR: 農家経済調査報告 / 農林水産省調査局編ノ ウカ ケイザイ チョウサ ホ ウコク VLYR: 平成3年度版(平 3)- PUB: 東京: 農林水産省 調査局, 1992.3-
資料A(表紙)	書誌レコード(A)

## IV. 所蔵レコードの記入方法

『講習会テキスト』「5. 雑誌登録実習」の「2. 所蔵データ記入法」と、「補講1」の内容が理解できているかがポイントとなります。

- 次の枠内の書誌レコードに対して、所蔵巻次(HLVフィールド)の記述方法について正しいものは○、間違っているものは×としなさい。

## 問75

VLYR: 3. Jahrg., Heft 12 (Dez. 1976)-8. Jahrg., Heft 1 (Jan. 1981)  
 FREQ: m (月刊)

「7. Jahrg., Heft 12」と「8. Jahrg., Heft 1」を所蔵登録する場合は、「HLV: 7(12),8」と記述する。

## 問79

「HLV: 60-120」という所蔵データは、6巻と12巻は欠号のある不完全巻、7巻、8巻、9巻、10巻、11巻は欠号のない完全巻であることを意味する。

## V. 総合

「総合」では実際の作業、つまり、手元にある資料でNACSIS-CATを検索し、ヒットした書誌に所蔵登録して良いかどうかを判断する事を想定して出題されています。

- 図3の雑誌の説明文で、正しい場合は○、間違っている場合は×としなさい。

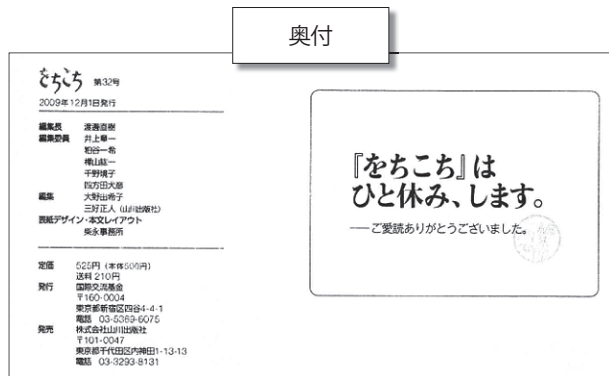
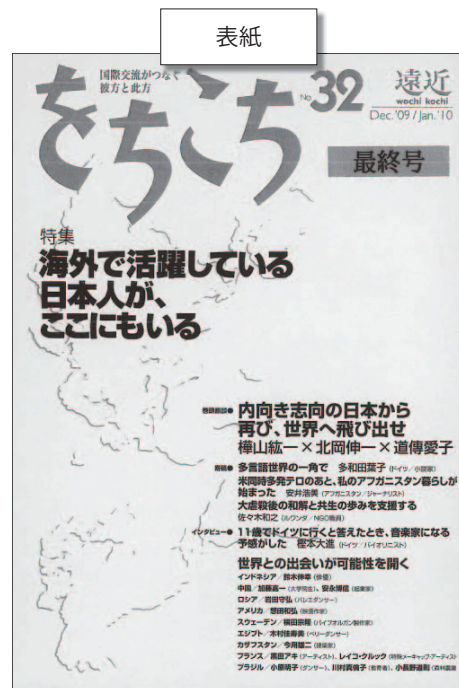


図3



## 問91

「TITLE= オチコチ」「TITLE= ラチコチ」は、どちらも図3の雑誌の正しい検索キーである。

## 問93

「最終号」の情報があり、休刊情報の記事も掲載されているので、図3の号を登録する場合、所蔵レコードに「CONT: +」を記入するのは誤りである。

(解答は、11ページをご覧ください。)

## > 問2

正解：○ 正答率：84.4%

NACSIS-CATとNACSIS-ILLの両システムは、目録所在情報サービスの中核となるものです。両者は緊密に連携しており、NACSIS-CATで構築した総合目録データベースを利用することで、NACSIS-ILLによる図書館間相互貸借をスムーズに行う事が可能となっています。

## > 問44

正解：○ 正答率：48.4%

問題の書誌のVLYRフィールドには、巻次は「平成3年度」、年月次は「(平3)」と、どちらも元号で記述されています。この場合、所蔵レコードのHLVは、巻次にあわせ元号の数値を採用して「HLV: 22」と登録します。たとえ所蔵している資料には元号と西暦年が併記されていても、元号年を西暦年に変換して登録するのは誤りです。

一方、所蔵レコードのHLYRには、書誌のVLYRフィールドの年次の表現形式には関わらず、常に西暦年に変換した4桁の数字で登録します。

所蔵レコードのHLVとHLYR、書誌レコードのVLYR、この三つをしっかりと区別して理解しておきましょう。『講習会テキスト』5講-2 所蔵データ記入法)

## > 問46

正解：○ 正答率：48.4%

TITLEKEYの検索対象は、TRフィールドとVTフィールドの、①△/△までの部分と②ヨミがある場合には「|」以後の部分です。

責任表示はタイトルと同じくTRフィールドに記述されていますが、タイトルとは「△/△」で区切られ、かつ「△/△」以後に記述されているので、TITLEKEYの検索対象にはなりません。責任表示は、AUTHKEYによって検索します。『目録システム利用マニュアル』付録C インデクス作成仕様)

## > 問52

正解：× 正答率：54.7%

特に和雑誌の検索に際しては、「目録情報の基準」で定められている「ヨミの表記と分かち書きの規則」を理解している必要があります。「アラビア数字は表示されているとヨミをヨミとしますが漢数字は①原則として「一、二、三…」を「イチ、ニ、サン…」とよみます。②例外として、回次、年次、日付、順序付けを表わしている場合はアラビア数字(1、2、3…)をヨミとします。同じ「四」でも、①「四次元|ヨジゲン」②「第四部|ダイ4ブ」というように使い分けられるので、検索の際も注意が必要です。『目録情報の基準』11.3.2)

## > 問56

正解：× 正答率：73.4%

NACSIS-CATには「インデクス検索」という独自の検索の仕組みがあり、日常利用されているインターネット等での「全文検索」とは異なります。

インデクス検索は、書誌レコードから一定の規則に従って作成される検索用インデクスと、入力した検索キーを照合する仕組みになっています。原則としてデリミタ(スペース、句読点等)ごとにキーワードが切り出され正規化されるため、欧文タイトルの場合は概ね単語単位でインデクスが作成されます。しかし「東京公害白書」のように、漢字やカナで表現され、語と語の間にスペースがない和文タイトルの場合はどうでしょうか? この場合は、ヨミの分かち書きを参考に、インデクスが作成されます。具体的には、「東京公害白書|トウキョウ コウガイ ハクショ」の場合、漢字部分からは「東京」「公害」「白書」「東京公害白書」というインデクスが作成されます。「公害白書」というインデクスは作成されないで、正しい検索キーとはなりません。

(『目録システム利用マニュアル』付録C インデクス作成仕様)

## > 問64

正解：× 正答率：65.6%

書誌同定において大切なのは、所蔵している資料に表示されている事柄と、検索結果の書誌データを正しく照合する事です。

(A)の資料のタイトル、責任表示は、(ア)の書誌のTRフィールドの記述と一致していますね。

しかし、(A)には出版者が「農林統計協会」と表示されていますが、(ア)の書誌のPUBフィールドの記述は違っています。巻次・年月次も(A)では「1号 平成3年度」とあるのに対し、(ア)の書誌のVLYRフィールドの記述は若干違っています。

慎重に両者を比較してみると、同じ時期に、別々の出版者から並行して出版されている雑誌と考えられ、同定することはできません。(『講習会テキスト』2講-2-5(7))

## > 問75

正解：○ 正答率：39.1%

所蔵登録をする場合、巻レベル号レベルの2階層を持つ所蔵データについては、「完全巻か不完全巻か」の判断が必要です。「月刊なら1号~12号揃っているのが完全巻」と考えがちですが、それだけではありません。この問題の場合、書誌のVLYRの記述から、8. Jahrg.はHeft 1しか存在しないという事がわかります。つまり8. Jahrg.はHeft 1の一冊だけで「完全巻」を所蔵している事になるので、「HLV: 7(12,8)」と記述するのが正しい登録方法です。

このように、VLYRの初号・終号の記述や、FREQ(刊行頻度)、NOTE(刊行頻度変更の注記)等、書誌の内容もよく確認し、完全巻として登録すべきか不完全巻とすべきかを判断して所蔵登録をすることが重要です。(『講習会テキスト』5講2-4)

## > 問79

正解：× 正答率：64.1%

不完全巻の記述には①6(1-4,8)のように()内に号レベルの数字を書く方法と②6()のように空白とする方法があります。

②の方法に限り、連続して不完全巻だけで所蔵している部分を6()-12()のようにハイフンで結ぶ事ができます。間の7巻~11巻は、それぞれが全部、欠号のある不完全巻という意味になります。(『講習会テキスト』5講2-4)

## > 問91

正解：○ 正答率：50.0%

図を見ると、表紙に「をちこち」とあるので、タイトルで検索するなら「TITLE=をちこち」となります。また、このヨミとして「オチコチ」が付与されるので、「TITLE=オチコチ」でも検索が可能です。ヨミは『目録情報の基準』で示されている通り、日本目録規則の片かな表記法(標目付則1.1.1)に則り、旧かなづかいは現代語音によって表記される、という点がポイントになります。

更に、「カタカナ⇄ひらがな」のどちらで検索しても良いという「検索キーの自由度」があるので、「TITLE=ヲチコチ」「TITLE=おちこち」でも検索が可能です。(『目録システム利用マニュアル』2.7.1)

## > 問93

正解：○ 正答率：85.9%

「CONT: +」は、今後もその雑誌を継続して受け入れる予定がある場合に記入します。この場合は、最終号を登録し、今後の受入予定がないので「CONT: +」を記入するのは誤りです。(『講習会テキスト』5講2-6)